

資格について

中学校・高等学校教諭については英語・社会・数学などの一種免許が、
2023年度入学生からは保健体育の一種免許が取得できるようになりました。
小学校教諭については教育学科で一種免許が取得できます。教員採用試験についてもしっかりとサポートします。

教員

教職相談窓口 土樋キャンパス教職課程センター学習支援室(7号館1階)

英語・社会・数学に加え、工業・商業でも採用

本学では多くの学科に教職課程を設けており、所定の科目を履修し単位を修得することによって、教育職員免許状を得ることができます。教育職員免許状を取得してもそれが教員採用に直結するとは限りませんが、本学からは教育に情熱を持つ教職志望者が教員採用試験に多数合格しています。ここ数年の傾向をみると、「英語」、「社会」、「数学」に加え、「工業」や「商業」においても合格者が出ており、本学の教職志望者は大いに健闘しているといえるでしょう。

教員をめざす学生をサポート

教員採用実績の背景には、教員をめざす学生一人ひとりの熱意と努力があります。大学としてもサポート機関として「教職課程センター」を設置し、教職課程の円滑な運営のための業務、教員採用試験対策講座の実施、そして教職に関わる情報の提供などの活動を行い、全力でバックアップしています。

- 教員採用試験対策講座
- 講演会の開催
- 教職に関わる情報提供・アドバイス
- 教育実習のための事前・事後指導
- 教員養成・教員採用試験に関する資料や問題集の貸し出し
- 相談員による教員採用試験に向けた各種の学習支援
- 学習ボランティア、インターンシップなど教職関係学外活動幹旋

小学校教諭一種免許状が取得可能

教育学科では中学校・高等学校の英語一種免許状に加えて小学校教諭の一種免許状を取得することができます。2020年度に始まった小学校での英語教科化に合わせて、外国語(英語)を含む小学校全教科・領域を自信を持って教えることができる小学校教員を養成しており、教員採用試験にも多くの学生が合格しています。
また、本学では聖徳大学(千葉県松戸市)との連携・協力の下に、2006年度より卒業時に小学校の免許が取得できる「小学校教諭一種免許状取得支援プログラム」の制度を実施しています。教育学科・工学部・国際学部以外の本学の所属学部・学科で中学校教諭免許の取得をめざして教職課程を履修しながら、聖徳大学通信教育部の通信課程で単位を修得すれば、小学校教諭一種免許状が取得可能になります。こちらのプログラムを修了した学生も、現在多数教員として活躍しています。

※プログラムの参加には選考があります。
※聖徳大学への受講料が必要となります。



学芸員

博物館・美術館の専門職員

「学芸員」とは、博物館で働く専門職員のことです。博物館は、調査研究を基礎にして資料を収集し、その資料を整理し保管するとともに、社会に対し展示を軸とした教育普及活動を展開する義務があり、これらの仕事を行うのが学芸員です。

図書館司書・学校図書館司書教諭

本の魅力を案内し、教育活動を推進

図書館には、市立図書館を含む公共図書館、大学図書館、学校図書館や国立国会図書館、専門図書館があり、このような公共図書館に置かれる専門的職員を「司書」といいます。司書は公共図書館などで図書館資料の選択、発注、受入れ、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などの業務を行います。本学では、図書館司書養成課程を設けている学科で、所定の科目を履修することにより図書館司書の資格を取得することができます。ただし、自治体が運営する図書館に勤務するためには、その自治体の採用試験に合格して公務員として採用され、図書館に配属される必要があります。

学校図書館での司書業務

「司書」とは別に、小・中・高・特別支援の各学校に設置されている学校図書館で司書業務を行う「司書教諭」という資格があります。司書教諭の資格は教員免許の取得が前提で、教職課程を履修した上で司書教諭課程の所定の科目を履修する必要があります。

日本語教員(基礎資格の認定)

外国語として日本語を教える仕事

「日本語教員」は、語学留学生や就学生、外国人研修生・労働者など日本語を母語としない人々に対して、日本語を指導する教師のことです。本学国際学部で基礎資格を得て、国家試験(2024年度開始)に合格すれば、「登録日本語教員」の資格が取得できます。

社会教育主事(社会教育士)

生涯学習の時代を担う専門職

「社会教育主事」は、社会教育の企画や関係者への指導と助言を通して、地域の生涯学習活動を支援する教育委員会の専門的教育職員です。また「社会教育士」は、社会の多様な分野で学習活動を支援するための専門的知識を有していることを表す称号で、NPOや企業などと連携して、地域づくりなどに携わることが期待されています。

公認心理師

心の健康を支援する心理職の国家資格

「公認心理師」は、心理職の国家資格です。公認心理師は、心理学に関する専門的知識と技術を持って、心理に関する支援を必要とする人々の心理状態を観察・分析します。さらに、支援を必要とする人やその関係者に対して、関連する他職種と連携しながら、心理的援助を行います。人間科学部心理行動科学科では、公認心理師の国家試験受験資格取得要件となる学部科目を履修できます。

日本心理学会認定心理士

心理学の標準的基礎学力と技能を修得する基礎資格

「公益社団法人日本心理学会」が認定する心理学の基礎資格で、心理学の標準的な基礎知識と基礎技術を修得していることを認定する資格です。一定数の心理学の単位を修得し申請することで取得できます。人とかかわる仕事やボランティア活動などで心理学の学びを活かしたい人や、将来、心理学の専門職をめざす人に役立つ資格です。

その他の資格

本学で取得できる資格と学科一覧は、18ページのQRコードからご確認ください。

工学部の主な取得可能資格

機械知能工学科

職業訓練指導員

技術と技能さらには理論を併せ持ち、公共職業能力開発施設及び認定職業訓練施設での訓練生の学科・実技などの指導に携わります。卒業後、実務経験(2年)を積むことで受験資格が得られます。

自動車整備士3級

エンジンオイルやギアオイルの交換、タイヤ交換、点検整備など、自動車の各装置の簡単な整備が可能になります。卒業後、実務経験(半年)を積むことで受験資格が得られます。

電気電子工学科

第1級陸上特殊無線技士

陸上での無線設備や携帯電話基地局の技術的操作に必須の国家資格。所定科目を履修し、卒業後に申請することで資格が得られます。

第一・二・三種電気主任技術者

事業用電気設備における電気使用に必要な資格。本学は、卒業後実務経験(1年)で第三種電気主任技術者が取得できる認定校です。

電気通信主任技術者

電気通信ネットワークの工事や維持、運用に関する監督責任者に必要な資格。所定科目を履修し卒業すると、電気通信システムにおける一部科目試験が免除されます。

環境建設工学科

学科共通

建築施工管理技士

建築物の施工計画、工程管理、品質管理、安全管理を担える国家資格。在学中に第1次検定を受験でき、卒業後は第1次検定の一部の問題が免除されます。

電気工事施工管理技士

建築物の建設や増築などに必要とされる電気工事の施工管理を担う国家資格。在学中に第1次検定を受験でき、卒業後は第1次検定の一部の問題が免除されます。

測量士

土地などの測量・図面作成を行うことができる国家資格。指定された科目の履修により、測量士補の資格、測量士の受験資格が得られます。

環境土木コース

技術士

建築技術の専門家として国家資格。技術士補(JABEE認定により登録可)の資格を有した後、卒業後に実務経験(4~7年)を積むことで受験資格が得られます。

建築コース

一・二級建築士

建築物の設計・工事監理の専門家。指定された科目の履修により受験資格が得られ、一級は指定科目の総取得単位数によって必要な実務経験年数が異なります。



本学で取得できる資格と学科一覧はここからチェック!

